



質問コーナー

当院ホームページに寄せられたメールでのお問い合わせの中から、よくある質問にお答えしていくコーナーです。

Q. 平塚在住の高校2年男子の母です。バスケットの試合中左足の着地の際、膝を反対に曲がってしまうような着地をしてしまい膝を痛めました。その試合は最後まで出場し痛みがかなりあった為、RICE処置をして、翌日近くの整形外科にかかりました。診察では、レントゲン撮影後診断し骨には異常なしとすることでシップ・包帯を巻き様子が変わったら来て下さいとの診断で帰宅しましたが、12日朝膝の腫れが出た為再度診察してもらい15cc水（血）を抜きました。先生によると靭帯に損傷があるかもしれないとの事で来週来て下さいと言われました。（もしかしたらMRIを他の病院で受けてもらうかも）しかし靭帯に損傷があるのに1~2週間も冷やすだけで大丈夫なのかとても心配で相談しました。うしく整形外科さんの看護師さんに血を取り次いでもらい、とても親切に対応して頂いたおかげで数日様子を見ることにしましたが、とてもバスケットで有能と評価の高い子なので、靭帯を痛めたり切ったりしたら、もう前のようにバスケットは出来なくなってしまうのではないかととても心配です。あと、サポーターなどはすぐにも使用した方が良いでしょうか？

知りたいことは

- ①時間が経ってからのMRIで手遅れにならないか？
 - ②今後バスケットが出来るようになるか？
 - ③サポーターはすぐに着けたほうが良いか？
- 宜しくお願いします。

A. 受傷機転と関節血腫の状態から十字靭帯損傷が疑われます。初期は腫れと痛みがありますが、固定と安静で症状は軽快します。

（初期の固定安静が重要です）

確定診断はMRIとなりますが、痛みが強い時期や関節血腫がある場合は診断しにくいことがあるので、炎症が落ち着いてからで問題ありません。

しかし十字靭帯損傷は場合によって手術の適応となりますが、成長期には手術は禁忌です。

MRIで他の損傷（半月板、軟骨など）の有無がわかりますのでそれによっては治療方針が変わってきます。

バスケットボールへの復帰は十分可能と思います。

サポーターは動けるようになってから必要となるものです。

スポーツ整形外科を専門にしている医療機関の受診をお勧めいたします。

お子様の怪我が重症でないことをお祈りいたします。